

議 事 録

会議の名称	令和4年 愛荘町教育委員会 第5回定例会																
開催日時	令和4年5月24日(火) 午後2時00分																
開催場所	秦荘庁舎2階 大会議室																
出席者	<p>【教育長】 徳田寿</p> <p>【教育委員】 4名 森秀昭、松浦延代、中村由香里、黒川泰守</p> <p>【事務局】 7名</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td>教育次長</td> <td>上林市治</td> <td>学校教育担当課長</td> <td>山川剛</td> </tr> <tr> <td>生涯学習課課長</td> <td>陌間秀介</td> <td>図書館長</td> <td>三浦寛二</td> </tr> <tr> <td>歴史博物館館長</td> <td>下村今日子</td> <td>給食センター所長</td> <td>阪本崇</td> </tr> <tr> <td>教育振興課係長</td> <td>久保泰代</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【傍聴人】 0名</p>	教育次長	上林市治	学校教育担当課長	山川剛	生涯学習課課長	陌間秀介	図書館長	三浦寛二	歴史博物館館長	下村今日子	給食センター所長	阪本崇	教育振興課係長	久保泰代		
教育次長	上林市治	学校教育担当課長	山川剛														
生涯学習課課長	陌間秀介	図書館長	三浦寛二														
歴史博物館館長	下村今日子	給食センター所長	阪本崇														
教育振興課係長	久保泰代																
議事日程	<p>日程第1 議案第20号 令和4年度学校・園経営方針について</p> <p>日程第2 議案第21号 愛荘町地域教育協議会事業補助金交付要綱の制定について</p> <p>日程第3 議案第22号 愛荘町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の一部を改正する告示について</p> <p>日程第4 承認第9号 要保護および準要保護児童生徒の認定の専決処分につき承認を求めることについて</p>																
作成者	教育振興課 久保 泰代																
上林次長	午後2時00分開会																
教育長	<p>ただいまから令和4年第5回教育委員会定例会を開催させていただきます。それでは開会にあたりまして教育長ご挨拶をお願いします。</p> <p>皆様こんにちは。本日は第5回定例会にご出席をいただきありがとうございます。</p> <p>私ごとではありますが、月に2回程、4小学校を順に回り、校門で子どもたちを迎えることにしています。あるとき、ある学校で次のような出来事がありました。校門で子どもたちを待ち構えていると、実に気持ちのよい挨拶が返ってきます。「おはようございます。」の大きな声とともに、お辞儀をしてくれる子がほとんどでした。なぜこんなに気持ちのよい挨拶ができるのかと先生に尋ねると、「登校するまでに多くの地域の方に声をかけてもらっているのですよ。もちろん家庭でも。」という答え。校門付近には挨拶運動に取り組む児童会の子どもの姿がありました。たかが挨拶、されど挨拶。人として大切にしたい心を地域・家庭・学校が協働して育てていると確信し、</p>																

<p>上林次長</p>	<p>うれしくなりました。</p> <p>さて、本日の定例会でございますが、令和4年度の各校園の経営方針を校園長から説明させていただくこととなっております。それぞれの校園では、コロナ禍においても、これまでの経験や知見を生かし、様々に知恵を出し、工夫をしながら教育活動のさらなる充実をめざし、奮闘しています。</p> <p>ある部分では校種間のネットワークを生かしながら、また他方では幼小中の連携を密にして共同歩調で進めていることもあります。一方では、学校園それぞれの地域性や伝統を生かし、かつ地域の資源を様々な活用しながら特色ある教育活動を行ってまいります。</p> <p>そうした内容についても紹介させていただく場面があるかと思えます。時間の都合上、本日は大変端折った説明になるかとは思いますが、後ほど委員の皆様からお気づきの点等について、是非ともご意見・ご質問を賜りますようよろしくお願いいたします。</p> <p>そのような意味から本日は、やや長丁場の定例会となりますが、最後までよろしくお願いいたします。開会の挨拶とさせていただきます。</p> <p>それでは本日の議事日程につきましてはお手元に配布のとおりでございます。議事進行につきましては教育長よろしくお願いいたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>ただいまの教育長を含む出席委員は5名で定数に達しています。よって令和4年愛荘町教育委員会第5回定例会は成立いたしましたので開会いたします。</p> <p>最初に議事録の承認です。愛荘町教育委員会議事運営に関する規則第9条において、議事録に記載した事項に関して委員中に異議があるときはこれを会議に諮って決定するとされています。令和4年第4回定例会の議事録について事務局からあらかじめ配布され確認していただいていると思いますが、それぞれの議事録についてご異議はございませんか。</p>
<p>各委員</p>	<p>【異議なし】</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは、令和4年第4回定例会の議事録は承認いただきました。後ほど委員の皆さんにはご署名をお願いします。</p> <p>なお、本日の令和4年第5回定例会の議事録署名も全員で行いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは議題に入ります。日程第1「議案第20号 令和4年度学校・園経営方針について」を議題といたします。</p> <p>—議案第20号 各学校・園順に説明—</p>

秦荘幼稚園長	—秦荘幼稚園説明—
教育長	ご質問等ございませんか。(秦荘幼稚園)
森委員	<p>小学校から幼稚園に行かれて、生き生きとされてるのではないかなと思っております。今、それぞれこういうところに気をつけているというお話をいただき、私が一つ教えていただきたいのが、2 ページの人権教育実践上の問題の中の二つ目に人権感覚を身につける教育内容を創意工夫という部分があり、推進の重点の中の二つ目に自尊感情の育成を図るといふことがあります。この二つについては、共通してイコールであって両方がともに両輪でといふふうに自分の中では思っています。このことを考えたときに、どの部分がベースになってるか、ここでお話いただけるならお聞かせいただきたいなと思っています。</p>
秦荘幼稚園長	<p>今日午前中園内研修で、研究授業の事前研修を行ったのですが、子どもは遊びの中、また1人で遊んでるのではなくて友達と遊べるようになってくると、いろんなやりとりが出てきます。さき程も申し上げましたが色水作ってる子が、こんなのができたと言って「認め」を求めに来る姿があります。そういうことの繰り返しの中で、自尊感情も育っていくだろうし、友達と仲良くしていくことだとか、人権感覚も含めて、遊びの中ですべて育っていくのかなと思っています。遊び、子どもが園にいてこんなことをしたいという気持ちで園にやってきて、次の日もこんなことがしたいというふうに思う。それが連続していくことを大事にしていけたらいいかなというふうに思っています。</p>
愛知川幼稚園長	—愛知川幼稚園説明—
教育長	ご質問等ございませんか。(愛知川幼稚園)
森委員	<p>課題の中で、預かり保育の開始により保護者対応をする職員が少なく改善を図っていきたいという懸念事項を記載していただいておりますが、具体的に実際できるものとしてどういうものかお考えを教えてください。</p>
愛知川幼稚園長	<p>実は昨年度は事業の始まりということもあり、特に降園時間、担任が例えば3クラスだったら3人いますが1人がバスに乗ったり、預かり保育に行ったり、指導が入ったりして、3クラスを2人や2クラスを1人で見なければいけないということがありました。また副担任はすべて預かり保育に行くために関わるのが大変難しかったです。</p> <p>それを教育委員会の方でいろいろとご配慮いただきまして、今年度は支援員を</p>

<p>教育長</p>	<p>1人増やしていただきました。そういうこともありまして、朝や帰りのバスの乗り方についても少し変更することにより、保護者が来られる8時40分から5時の間担任は保育室に入ることが可能になりました。その結果保護者との対応が大変スムーズになったなというふうに感謝しているところでございます。</p> <p>ありがとうございました。</p>
<p>松浦委員</p>	<p>他にご質問ございませんか。</p>
<p>愛知川幼稚園</p>	<p>大津で大きな事故があり大津市の方では危険箇所等のアンケート等をされたようですが、愛知川幼稚園の方では、外に出るときに先生を増やしたり、大きな危険箇所があったりとか、そういうところが出てきたということはございますか。</p>
<p>教育長</p>	<p>特に園外散歩ですけれども、下見をさせていただく中で子どもが特に安全な道はどこなのかということを中心にして歩かせていただいております。歩道がないところを通らないことや、学年でも、担任のほかには支援員、介助員さらにフリー部と一緒に散歩についていくというふうにしております。</p> <p>その中で、特に危険というところ例えば踏切を渡るとか、横断歩道を渡るとかいうことはございますけれども、大変危険なところについては今のところは認めておりません。</p>
<p>教育長</p>	<p>その他よろしいでしょうか。</p>
<p>秦荘東小学校長</p>	<p>—秦荘東小学校説明—</p> <p>ご質問等ございませんか。(秦荘東小学校)</p>
<p>森委員</p>	<p>先生のご意見・お考えを聞かせていただきたいのですが、資料の中の保護者アンケートでどの学校もいろいろやっておられますが、「できている」「ほぼできている」はある程度バックアップを行ったら改善する部分もあるのですが、「やってないと認める」「できてないと認める」部分がありますよね。この部分を学校としてあるいは教師として、どのようにするのがいいのか、先生としてポイントになるようなものがあればお教えいただけないでしょうか。</p>
<p>秦荘東小学校長</p>	<p>13ページのところに、課題および力点が出ております。その中で、比較的できていないということで上がっているのが、5番の子どもは家庭で読書をする習慣が身についていますかという部分、そして7番の学習の手引きを参考に、持ち物等に目を通していますかという部分です。</p> <p>これから家庭で予想される姿というのが、まだまだ自主的に自分で取り組めて</p>

<p>教育長</p>	<p>いるものは少ないということが見えて参ります。そうすると、単に読書を宿題にするということではなくて、どうしたら次の日の授業がわかるのか。どうしたらもっとできるようになるのか。そういう方法を教師の方は指導をしていくことが必要となって参ります。そのあたり家庭学習を進める最初の一年生には、やはりはっきりとこれだけはしましようというものを進めていく。高学年になってきたら、宿題を出す一方、自主学習の時間をとりますので、それについてどういう学習をすればあなたはもっとわかるのかなというそのあたりのきめ細かな指導も必要になってくると考えます。なかなか一人一人との教育相談の時間十分とれませんので、先ほど申したように、一人一人に最適な学びをどういうふうに我々が提供していくのかということは今年度1年かけて研究を進めていきたいと考えております。</p> <p>その他質問はございませんか。</p>
<p>黒川委員</p>	<p>教育実践の具体的方策の中の4番目ですけれども、地域に開かれた信頼される安心安全な学校づくりに関してなんですけれども、時代の流れかもしれないのですが、昔のような先生と保護者の関係や、それもいいのか悪いのかわからないのですが、時間外というか学校外の先生と生徒の接し方がだいぶ変わってきていると思います。私たちの小さいころは、とても楽しく先生だとずっと接しあえてコミュニケーションをすごくとれて、楽しい学校づくりだったと思うのですが、今は保護者も悪いのかもしれないですが、いろんな線、見えない線がいっぱいあって仲良くできないっていうのがあるので、先生はどう考えてらっしゃるかご意見をお伺いしたいです。あともう一つふるさとを愛する心情を育てるという文言があるのですが、これは私の子どもの頃の話になるんですけれども、絶対運動会の最後には江州音頭を踊ってたと思うのですが、今は子どもの運動会に行ってもそれは全然ないので、やはりそういうことがふるさとを愛するとか、また受け継ぐことによって、教えてくれるおじいちゃんおばあちゃんを入れることによってまた違うと思いますし運動会の練習でも楽しいコミュニケーションができると思うんですけどいかがでしょうか。</p>
<p>秦荘東小学校長</p>	<p>放課後の関わりにつきまして、確かに以前と違う部分というのはあろうかと思えます。安全に家に送り届けるということで、現在集団下校という形をとっております。そういう中であっても、今日からクラブ活動ということで今日の火曜日の6時間目活動が始まります。そのような活動の中で教師と子どもたちの関わりの中で普段の授業とは違う部分を大切にしていきたいと考えております。</p> <p>ふるさとということで、今ご指摘いただきましたけれども、先日行きました3年生のあざ探検、そして地域の山、そういう学びを非常に子どもたちは楽しみにしています。</p> <p>やはり私どもの子ども頃と違ってまず体験がない、そしてそれをしていることも十</p>

教育長	<p>分知らない。あざ探検の中では、自分の普段通らないところまで歩いて行って、新たな発見があったということで、非常に喜んで帰ってきたという部分もあります。</p> <p>限られた活動の中ではございますが、やはりふるさとであるこの学区にある豊かな自然、そして皆さんの力、そして施設などを有効に活用し、学校としてしっかりと検討していきたいと考えております。</p> <p>その他よろしいでしょうか。</p>
愛知中学校長	<p>—愛知中学校説明—</p>
教育長	<p>ご質問等ございませんか。(愛知中学校)</p>
森委員	<p>一つ教え願えたらと思うのですが、管理計画の方にも自尊感情の自己肯定感の育成に努めたということを書いていただいただき、その中で令和元年、2年、それから令和3年度の比率がすべて上がっているということで、このことについて顕著というか、これはよかったという取り組み、今後も進めるべきというものは何だったのか教えていただけたらと思うのですが。</p>
愛知中学校長	<p>大変核心をつくご質問をいただきましてありがとうございます。</p> <p>自尊感情を高めるについてこんな取り組みをすれば絶対上がるというのがあれば一番いいんですけども私はこう思ってます。</p> <p>私は自尊感情の構造は、「基本的自尊感情」と「社会的自尊感情」の二つというふうに考えております。</p> <p>基本的自尊感情というのは生まれてよかった、みんなに認められている、嬉しい、仲間と一緒にいると楽しくなるとか安心するとそういうところです。</p> <p>この学説を作った方と直接お話する時に、基本的自尊感情というのは誤解が生まれるので絶対的自尊感情と名前つけられたらよかったのではと話をしたら、そうなのだけでも既につけてしまったので、今から変えられないと言われたのですが、基本的にそれが僕はポイントだと思ってます。</p> <p>褒めることも大事ですけども、褒めることを無条件にするとかえって自己中心的な生徒ができたということはアメリカの1990年代の研究でも出ておまして反省が出ておりますので、先生方には、子どもたちと寄り添いながら話をして生徒理解を進めてくださいということを中心に話をしてるんですけども、それも成果として出てきたのかなというふうに思っています。</p> <p>そのほかにタイミングを逃さずに、また後で褒めようと思わないで今褒めてください。保護者にも学校でも出しましたけれども、結果を褒めるよりも過程を褒めてください、途中を褒めてください。そして先生方にも今のタイミングを逃したら次褒める機会がないかもしれないから、必ず言葉で子供たちに評価をしてやってくださ</p>

<p>秦荘西小学校長</p>	<p>ということを、昨年4月からお話をしています。</p> <p>だから必ずしもこれが、ポイントになったのかどうかは、まだ分析はできておりませんが、そういう姿勢を子どもが感じてくれているのかもしれませんが、全国学力・学習状況調査は中学3年生しか行っていませんが、学びのステップアップ調査は全学年しておりますので、データとして子どもたちはそういうふう感じてくれていることは、何か原因があったのではないかなというふうに思っています。</p> <p>今分析中ですので、十分なお答えできません。</p> <p style="text-align: center;">—秦荘西小学校説明—</p>
<p>教育長</p>	<p>ただいまの説明につきまして、ご質問ご意見等ございましたらよろしくお願ひします。(秦荘西小学校)</p>
<p>各委員</p>	<p style="text-align: center;">【質疑なし】</p>
<p>教育長</p>	<p>それではないようですので、私の方からお尋ねさせていただきます。</p> <p>2年間に及ぶそのコロナ禍の中で、先生がたの、いろんな取り組みの中でいろいろ情報の交換された時に、コロナ禍の中で、発見されたこと、気づきがあったこと、あるいはこういう方法がアフターコロナで有効じゃないかとか、この2年間で、見いだされたことがありましたらご紹介いただけますか。</p>
<p>秦荘西小学校長</p>	<p>例えば地区懇談会や、あるいはPTA総会で保護者が集まれないとこれをどうしようかということ、これもいろいろあるんですね。</p> <p>コロナ禍で負の遺産として気が付いたこととして、特に新興住宅ではこのお子さんがどこのお子さんなのか、どこの誰だというのがわからないというふうなところから、何かあっても注意してもらいづらいというふうなところがあります。そのためいきなり学校に指導して欲しいという連絡がくることがあります。これはやはり地域の中の会話がグッと減ってるんだなということを感じております。</p> <p>でも反面、いろんなことで地域の方が、配慮をしてくださってるのも強く感じます。</p> <p>例えば登下校の見守りや、あるいは私これが地域の文化かなと思うのですが、中学生が通学の途中に、子どもがもめていたりとか、けがしたりした際止まってきて声かけてくれて、学校までつけてあげようかとか、連絡してあげようかというふうなことがあり、本当に地域の温かさというか、そういうものをすごくこういう時だからこそ、感じる事ができたなと思います。これはやっぱりコロナが終わってもやっぱり地域というものは大事にしたいな、こういう伝統を受け継いでいきたいなというふうなことを感じさせていただいてるところです。</p>

愛知川小学校長	—愛知川小学校説明—
教育長	ご質問等ございませんか。(愛知川小学校)
森委員	<p>取り組みの中の読書についてお聞きます。読書はこれだけ町が力を入れて対策をしてもなかなか効果が上がらないという結果が統計で出ています。読書に特化して、こういうことが効率的ではないかと先生がお考えになってることがありましたら教えたいと思います。</p> <p>それから、滋賀教育の中で教頭が取り組まれた期末テストや、チャレンジウィーク等を実践し、これを資料として保護者との懇談会で生かしたということが掲載されておりました。その部分にもし触れられることもあればお願いしたいと思います。</p>
愛知川小学校長	<p>読書については保護者さんの中でも、すごく温度差があって、毎日のように読み聞かせをしてくださってるようなところもあれば、一切そういうことにかかわらないところもあります。町の方からもこういう方針がありますとお話をしたり、通信等でも啓発するのですが、なかなかそこに乗ってこれないという大きな壁があります。</p> <p>それでも学校でできることは何かということで、家庭のいろんな要因、バランス、アンバランスあるのですが、学校教育でできることはやはり国語の授業はもちろんですが、子どもたちの周りに本がある。いつでも手にとれる、本があるということで絵本バックを使ったり、先日のミーティングの中では常に担任の先生と図書館指導員さんがコミュニケーションをとって、いつでも本を入れ替えて、廊下や教室の一角にそういう本が常時あるようなまず環境から作るということと、フリー部の方でも、読み聞かせに毎週水曜日に行ったりという、とにかくそういう本に囲まれた環境を作る。また図書館の方が、電車を繋いでいくような取り組みをされていますのでそれをどの学年にも取り入れていこうということで町のシステムと学校の図書館指導教育を合わせながら、一緒に乗っかってやろうじゃないかっていう取り組みを始めたところです。</p> <p>なかなか難しいところがあるんですけども、やっぱり言葉の力もつけていきたいし、いつでも本がある。そういう関係で私の方としては、責任を持って親御さんの方にも啓発し、ある程度データが取れるといいかなと思ってる次第です。</p>
教育長	<p>一つ紹介しておきます。愛知川小学校は7月1日に県の教育委員の方々が訪問され、今報告もありました学力関係の取り組みを視察に来られます。最近では本町ではほとんどなかった県の教育委員の訪問ということで、そういうことも受けられ頑張っておられるということを申し上げておきたいと思います。</p>

愛知川東小学校長	<p style="text-align: center;">—愛知川東小学校説明—</p> <p>ご質問等ございませんか。(愛知川東小学校)</p>
松浦委員	<p>タブレットの活用ですが、それは低学年、1年生から使われてるんですか。</p>
愛知川東小学校長	<p>1年生につきましてはまだなかなか充実した活用とはなっておりませんが、例えば生活科で観察するような記録写真等を記録して、それから使うということに今のところは活用しているようなところでございます。順を追って、また使い方等を教員も研修を深めて使用できるように努めて参りたいと思っております。</p>
中村委員	<p>放課後の共同活動について、保護者さんも関わりたいけれどもこっちからどう関わっていいかわからないという声を聞いたことがあるんですけども、これは学校ごとに考えられてると思うんですけど、東小としてはどのように考えられてますか。</p>
愛知川東小学校長	<p>今の保護者の意見なんですけどもちょっと私の耳の方にはちょっと入っておりませんので、学校に戻ってからまた検討して参りたいというふうに思います。</p>
秦荘中学校長	<p style="text-align: center;">—秦荘中学校説明—</p>
教育長	<p>ご質問等ございませんか。(秦荘中学校)</p>
教育長	<p>それでは私の方から一つ、お尋ねをいたします。</p> <p>不登校支援対策について力を入れていきたいということでしたが、不登校の芽というのはもちろん中学校からという部分もあるかもしれませんが、それまでの小学校という部分でも、兆しであったり気になることとかいうこともあったりすると思うのですが、その小学校との連携という繋ぎという部分については何か新たな取り組み等お考えでしょうか。</p>
秦荘中学校長	<p>今の質問にお答えいたします。</p> <p>不登校の芽を考えた小学校との連携でございますが、例えば今日ですがスクールカウンセラーと情報交流をし、両小学校、特に今日は西小学校に派遣し、情報交換、西小学校で悩んでいる生徒・保護者の相談をしているところでございます。具体例でございました。以上でございます。</p>
教育長	<p>その他ございませんか。</p>

黒川委員	<p>今まで、小学校・幼稚園・中学校とお聞きして、自尊心のことを皆さん言っておられたと思うのですが、自尊心というのは先生と生徒が話し合うこと。話し合いながら、生徒の自尊心を伸ばすということだと思うんですけども、うちの子どもが、今中学校 2 年生なんですけれども、2 年ともなのですが、先生と話し合いをしても、軽く話してすぐ保護者の方に電話が来ることが多いです。</p> <p>もう少し、生徒と先生が話しあってぶつかり合って、先生も、生徒も成長していただければなと思うんですけど、何か以前とは変わってきてるような感じがするのでもう少しぶつかり合ってほしいなと思います。おそらく遠慮しておられるのかなとも思うのですが。</p>
秦荘中学校長	<p>はい。ありがとうございます。</p> <p>ただいま貴重なご意見をいただきました。今後も教育相談など、じっくり時間がとれるような時間を活用しながら、時にはぶつかり、時には涙しながら、話し合いの時間を確保していきたいと思います。</p> <p>またそれとともに、自尊感情育成の具体的育成でございますが、教師自身の自尊感情が、満タンでなければ、なかなか生徒に伝わるということはないと思います。</p> <p>シャンパンタワーと同じように、まず教師の自尊感情が大事でございますので働き方改革や、その他のことなどを総合的に盛り込みながら、教師の自尊感情、もちろん生徒の自尊感情、そのようなものを高めていきたいと考えております。以上でございます。</p>
教育長	<p>その他よろしいでしょうか。</p>
教育長	<p>大変時間を要しましたけれども、非常に熱心に、各委員の皆さんからご質問ご意見等いただきました。</p> <p>それぞれの校園の説明は終わりましたが、全体をとおしまして、もしここは教育委員会としてどうしてるのかとか、このことについてもう少しお聞きしたいというようなことがもしございましたら、この場でお受けしたいと思いますが特にございませんか。</p>
各委員	<p>—質疑なし—</p>
教委長	<p>それではまたぜひとも今日聞いていただいたことも踏まえて、今後もまた活発なご意見等、ご示唆等いただければありがたいと思います。</p> <p>それではこれより議案第 20 号を採決いたします。本案は原案の通り可決することにご異議ありませんか。</p>

各委員	【異議なし】
教育長	ご異議なしと認めます。よって議案第 20 号は原案どおり可決されました。続きまして、日程第 2 「議案第 21 号 愛荘町地域教育協議会事業補助金交付要綱の制定について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
陌間課長	—議案第 21 号の説明—
教育長	ただいま「議案第 21 号 愛荘町地域教育協議会事業補助金交付要綱の制定について」の説明がありました。ご質問等ございませんか。
各委員	—質疑なし
教育長	質疑がないようですので、これより議案第 21 号を採決いたします。本案は原案の通り可決することにご異議ありませんか。
各委員	【異議なし】
教育長	ご異議なしと認めます。よって議案第 21 号は、原案どおり可決されました。続きまして、日程第 2 「議案第 22 号 愛荘町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の一部を改正する告示について」を議題といたします。事務局より説明をお願いします。
図書館長	—議案第 22 号の説明—
教育長	ただいま「議案第 22 号 愛荘町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の一部を改正する告示について」の説明がありました。ご質問等ございませんか。
各委員	—質疑なし
教育長	質疑がないようですので、これより議案第 22 号を採決いたします。本案は原案の通り可決することにご異議ありませんか。
各委員	【異議なし】
教育長	ご異議なしと認めます。よって議案第 22 号は、原案どおり可決されました。続いての質疑に入る前に承認第 9 号は個人情報に関わる議題となっております

<p>各委員</p> <p>教育長</p>	<p>す。愛荘町教育委員会議事運営に関する規則第 5 条の規定により「人事に関する事件、その他の事件について出席委員の 3 分の 2 以上の多数で議決したときはこれを公開しないことができる。」となっております。この議案については、公開しないこととしてよろしいか、お諮りします。</p> <p style="text-align: center;">【異議なし】</p> <p>異議なしと認めます。よって承認第 9 号は非公開といたします。</p> <p>●<u>上記の決定により、承認第 9 号は非公開とする。</u></p> <p>「承認第 9 号 要保護および準要保護児童生徒の認定につき承認を求めることについて」</p> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">承認件数</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">小学生</td> <td style="text-align: center;">2 名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">中学生</td> <td style="text-align: center;">1 名</td> </tr> </table>	承認件数		小学生	2 名	中学生	1 名
承認件数							
小学生	2 名						
中学生	1 名						
<p>教育長</p>	<p>以上で、令和 4 年第 5 回定例会の案件はすべて終了しました。</p> <p>午後 4 時 15 分 閉会</p>						